

川内町交番地域安全推進会(徳島県)



グループホームにキッズサンタがやってきた

オリジナリティに溢れたアイデアによる活発な活動

1 川内町交番地域安全推進会の概要

(1) 活動開始時期

平成6年4月1日

(2) 会員数

41名(平均年齢65歳)

(3) 活動の特色

交番と密接に連携し、犯罪の発生状況に応じたリアルタイムな活動

活動日数が月平均15日と活発

オリジナリティ溢れるアイデアによる地域安全活動

(4) 活動地域及び管内情勢

活動地域である徳島市川内町は、徳島市北部に位置し、総面積15,907平方キロメートル、世帯数6,735世帯、人口16,873人である。(平成21年5月現在)

川内町は、徳島市のベッドタウンとしての人気も高く、宅地造成が急速に進行し

ている。また、明石海峡大橋開通後、県外から流入する人や車の増加に伴って事件・事故も増加し、主要幹線道路である国道 11 号が町内を縦断しているため、県北の窓口鳴門市と同じく、ヒット・アンド・アウェー型の犯罪の発生が多い。中でも、車上ねらいや自動販売機ねらい、侵入犯罪などは連続発生することが多く、対策が急務となっている。

2 活動内容

(1) 子どもの安全を守る活動

徳島北署管内のボランティア団体で最も早く青色防犯パトロール車(以下「青パト」という。)を導入し、定期的に登下校時間帯のパトロールを行っているほか、交番員と連携し、青パト及びミニパトで誘拐防止の歌「5つの約束守ろうよ」を流しながらのメロディパトロールにより、子どもの安全を守り、安心を与える活動を実施している。

(2) 各種犯罪防止活動

管轄交番である川内町交番へ定期的に立ち寄り、管内の各種犯罪発生状況について情報交換するとともに、活動計画の提案、協議を積極的に実施して、管内の情勢に対応した各種活動を実施している。

ア 街頭犯罪等抑止対策の推進

管内の学校において自転車盗難防止キャンペーンを実施し、被害者となる割合が高い学生等を中心に鍵かけの啓発活動を展開している。また、夏季には、多数の車が訪れる管内の海水浴場において、車上ねらいの被害防止キャンペーンを実施している。

イ 振り込め詐欺撲滅のための予防活動の推進

代表的な詐欺の手口や発生状況を理解し、青パトを出動させた金融機関前でのキャンペーン、ATM集中警戒日におけるパトロールを実施し、被害防止を図っている。

ウ 高齢者の犯罪被害防止活動

交番員と協力して定期的に管内の独居高齢者宅を訪問し、侵入犯罪や悪質な訪問販売、振り込め詐欺被害防止についての啓発活動を実施している。

エ 犯罪発生に即応した防犯活動

隣接県で自動販売機点検名目の窃盗事件が発生したことに伴い、県内での連続発生が懸念されたため、自動販売機設置店舗に赴き、管理者に啓発活動を実施した。

また、関西におけるタクシー強盗の連続発生を受け、関西圏から四国への窓口となる当県でも発生が懸念されたため、タクシー業者に対する広報や注意喚起を実施した。

(3) オリジナリティ溢れたアイデアによる各種活動

ア 「キッズポリス」との協同による振り込め詐欺撲滅活動

川内町民運動会において、警察官(キッズポリス)に扮した町内の幼稚園児や小学校児童と連携し、振り込め詐欺被害防止の寸劇を交えた防犯パレードを実施した。

イ 県警音楽隊と協力した被害防止活動

徳島県警音楽隊に働きかけ、一緒にデイサービスセンターを訪問し、音楽を通じて地域住民等との交流を深めるとともに、振り込め詐欺被害防止の啓発活動を行った。

ウ 「キッズサンタ」による犯罪被害防止活動

管内の幼稚園児とともに高齢者介護施設を慰問し、振り込め詐欺を始めとした管内における犯罪発生状況の説明と啓発活動を実施するとともに、園児が扮したキッズサンタによるクリスマスソングの合唱、プレゼント交換等を実施して交流を深めた。

3 誘拐防止の歌、振り込め詐欺防止音頭を活用した効果的防犯活動の実施

徳島北警察署の防犯ボランティアと署員が協力して作詞、作曲した2つのオリジナル曲

誘拐防止の歌「5つの約束守ろうよ」

振り込め詐欺防止音頭「もう私は騙されない」

を活用し、歌に併せてパネルを表示するなど効果的な防犯活動を実施した。誘拐防止の歌は幼稚園・保育所の誘拐防止教室で、被害に遭わないための5つのポイントを園児等に分かり易く伝え、振り込め詐欺防止音頭は、キャンペーンなどで振り込め詐欺の典型的な4つの手口を紹介し、被害に遭わないための5つのポイントを高齢者に分かり易く伝えた。

4 今後の課題

- (1) 青パトの拡充
- (2) 会員の高齢化に伴う、町内に居住する若者の活動への参加促進
- (3) 各種活動の積極的な広報

川内町交番地域安全推進会(徳島県)

徳島県の川内町交番地域安全推進会の発表をさせていただきます。

私は、会長の吉川、そして隣が副会長の広瀬です。

せっかくですので、私たちが住んでいる徳島の自慢を簡単に紹介します。

この写真の中央に写っているのが「眉山」という山です。

どの方向から眺めても眉の形に見えるので「眉の(まゆのやま)と書いてビザン」と呼ばれるようになったそうで、徳島市のシンボルとして親しまれています。

私たちの住む川内町からは、四国一長い吉野川の河口を挟んで眉山を眺めることができますが、ごらんのとおり絶景です。2年前には、徳島市を舞台とした、さだまさし原作、松嶋菜々子主演の映画「眉山」が公開され、美しい眉山の姿は映画でも全国に紹介されました。

次は「鳴門の渦潮」です。瀬戸内海と紀伊水道をつなぐ鳴門海峡は、潮の干満により、速いときには時速 20 キロもの急流となり、そこに大小無数の渦が発生します。渦は直径 20 メートルにもなることがあり、渦と海峡に架かる大鳴門橋が調和した雄大な景色を観ることができます。

次は「阿波踊り」です。阿波踊りは、1587 年に阿波藩主蜂須賀家政が徳島城を築城し、落成の祝賀行事で人々が踊ったのが起源と言われています。現在では、毎年 8 月 12 日から 15 日の踊り期間中に全国から 130 万人もの見物客が訪れ、街中が阿波踊り一色に染まります。

次は「阿波人形浄瑠璃」です。阿波人形浄瑠璃は、各地の神社に作られた農村舞台で祭礼として上演されてきましたが、明治時代に独自の演出法が生まれ、西日本の代表的な人形浄瑠璃に発展しました。巡礼「お鶴」と母「お弓」の悲哀を描いた「傾城阿波の鳴門」が有名で、川内町にある「阿波十郎兵衛屋敷」の舞台でも上演されて、観光客の涙を誘っています。

最後が「うだつの町並み」です。「うだつ」は隣の屋根との境に作られた小屋根付の防火壁のことですが、「うだつがあがる」という言葉はこれから来ています。徳島県西部の脇町には、このような白壁に木瓦葺きの家が建ち並び、「うだつの町並み」として大切に保存されています。



団体の概要

それでは、本題の発表に移ります。まず、川内町交番地域安全推進会の概要を話します。

私たちが地安会の活動を開始したのは平成6年4月1日のことで、当時、川内町には1つの派出所と2つの駐在所があったので、地域安全推進会（地安会）も3つありました。

その後、平成9年3月12日に、派出所と駐在所1つが統合されて川内町交番になったため、2つの地安会が合併し、川内町交番地域安全推進会が発足しました。

現在、会員数は41名、平均年齢は65歳です。

私たちの活動の特色としては次の3つがあげられます。

1つ目は、発生した犯罪に直ぐに対応する活動を常に心がけているということです。このため、私たち会員の方から積極的に交番へ立ち寄って警察との連携を強め、情報を早く得られるようにしています。

2つ目は、会員1人1人が非常に活発に活動していることです。仕事を持っている人もいますので、全員が揃って活動できることはなかなかありませんが、少しでも人が集まれば、色々工夫をして、できるだけ活動回数を増やせるように心がけています。このため、月平均の活動日数は15日にもなっています。

3つ目は、ほかでやっていないオリジナリティのあるアイデアを考え、活動をしているということです。活動内容については、後で詳しくご紹介します。



活動地域と管内情勢

次に活動地域と管内の情勢についてです。

活動地域は、徳島北警察署川内町交番管内の徳島市川内町全域です。

川内町は、徳島市の北部にあり、

総面積は、1万5,907平方キロメートル

世帯数は、6,735世帯

人口は、1万6,873人

という町です。

昔は吉野川の河口に広がる静かな農村地帯でしたが、今は徳島市のベッドタウンとして人気が高まり、あちこちで宅地造成が進んでいます。

また、明石海峡大橋が開通してからは県外から入ってくる人や車が急増していますが、

川内町は、徳島の玄関鳴門市と徳島市の中心部をつなぐ主要幹線道路国道 11 号が町の中を縦断しているためか、交通事故や犯罪の発生が次第に増えています。

犯罪の特徴としては、県外から来た犯人が、車上ねらいや自動販売機ねらい、忍び込み等を一晩に連続して行い、直ぐに逃げ帰ってしまう、「ヒット・アンド・アウェー型」と言われている犯罪が多く発生しています。

活動内容

それでは、活動内容を紹介します。

先ほども少し話しましたが、私たち会員の方から積極的に交番を訪問して警察官と緊密な連携をとり、大体の場合、

事件・事故の発生状況の情報の提供を受ける。

活動の検討を行う。

活動のアイデアを提案する。

事件・事故の発生に合わせたタイムリーな活動を実施する。

という流れで活動をしています。

ご覧いただいている写真は、川内町交番において会員と交番員とが活動の検討を行っているときの様子です。

それでは、実際にやっている活動の様子を見ていただくことにします。



子どもの安全を守る活動

まずは、子どもの安全を守る活動です。

川内町地域安全推進会は、徳島北警察署のボランティア団体で最も早く青色パトカーを導入しました。定期的に登下校時間帯のパトロールを行っているほか、交番の警察官と連携し、青パト及びミニパトで誘拐防止の歌「5つの約束守ろうよ」を流しながらのメロ

ディパトロールを行い、子どもの安全を守り、安心を与える活動を実施しました。

また、地元の幼稚園や小学校等を訪問し、誘拐防止のための紙芝居「5つのやくそく」を上演したり、誘拐防止の歌と一緒に歌ったりして、子どもが楽しく参加できるように工夫した防犯教室を開催しました。

また、地元の幼稚園や小学校等を訪問し、誘拐防止のための紙芝居「5つのやくそく」を上演したり、誘拐防止の歌と一緒に歌ったりして、子どもが楽しく参加できるように工夫した防犯教室を開催しました。

侵入犯罪の防止活動

次は、空き巣など侵入犯罪の防止活動であります。

このときは地元の中学生にも協力してもらい、一緒に地域住宅の家庭を訪問して、外出するときや夜寝るときの戸締まりの徹底を呼びかけるとともに、住民が一緒になって地域の子どもたちを見まもる活動について協力を依頼しました。

また、川内町でも一人暮らしの老人が増加していますが、このような人が、侵入窃盗や悪質商法、それから今問題となっている振り込め詐欺などの被害に遭わないように、定期的に訪問して防犯指導を行っています。

その他の防犯活動

次は、そのほかの犯罪防止活動を紹介します。

第1は、盗難被害の防止活動です。

まず、自転車盗ですが、被害のほとんどは鍵を掛けていないことが原因です。そこで、新学期の始まりに併せて管内の学校を訪問し、自転車の盗難防止キャンペーンを行って、被害者になる割合が高い学生達に鍵かけの啓発活動を行いました。

また、川内町には海水浴場があり、真夏には多数の車が訪れるので車上ねらいの発生が心配されます。そこで、「車上ねらい注意！この車に貴重品はありません。」などと印刷したサンシェードをドライバーに配布し、車上ねらいの被害防止キャンペーンを実施しました。



第2は、振り込め詐欺の防止、撲滅活動です。

私たち会員も、まず代表的な振り込め詐欺の手口や発生状況などを勉強しました。

そして、青色パトカーを出動させて管内の銀行前でキャンペーンを行ったり、ATM集中警戒日にパトロールを実施して、被害防止を図りました。

第3は、犯罪発生に直ぐに対応する防犯活動の推進です。

このときは、隣の県で自動販売機の点検を装って鍵を開けさせ、現金を盗む事件が発生していました。徳島県でも発生が心配されたので、自動販売機を設置している店舗を訪問し、管理者に被害防止の啓発を行いました。

また、関西でタクシー強盗が連続発生したときには、タクシー業者を訪問して注意をして貰えるようお願いをしました。

オリジナリティ溢れたアイデアによる各推進活動

次は、オリジナリティ溢れたアイデアによる色々な活動を紹介します。

第1は、「キッズポリス」との振り込め詐欺撲滅活動です。

毎年秋に行われている川内町民運動会で、警察官に扮した町内の幼稚園児や小学校児

童に協力して貰い、また、警察官による振り込め詐欺被害防止の寸劇などを交えながら効果的な防犯パレードを実施しました。

第2は、県警音楽隊と協力した犯罪の被害防止活動です。

以前、川内町交番に県警音楽隊員の方がいたので、県警音楽隊に協力をお願いして一緒にデイサービスを訪問し、すばらしい演奏を披露して貰いました。このときは、音楽を通じて地安会と地域の住民、そして警察の交流がいっそう深まり、効果的な振り込め詐欺被害防止の啓発活動を行うことができました。



第3は、「キッズサンタ」による犯罪被害防止活動です。

管内の幼稚園児と一緒に高齢者介護施設を慰問し、振り込め詐欺を始めとする管内の犯罪発生状況を説明して啓発活動を行いました。このとき、幼稚園児達が小さなサンタクロースに扮してクリスマスソングを合唱したり、高齢者の方とプレゼント交換等を行い、楽しい1日を過ごしました。

誘拐防止・歌等を活用した効果的な防犯活動

次は、徳島北署独自の2つの防犯ソングを使った効果的活動の実施です。

まず、誘拐防止の歌「5つの約束守ろうよ」です。これは誘拐被害に遭わないための5つのポイントを子ども達に覚えて貰おうということで、徳島北署の防犯ボランティアの協力で完成した歌です。

川内町内の幼稚園や保育所で行った誘拐防止教室では、私たち子ども達と一緒に歌い被害にあわないための5つのポイントを園児等にわかりやすく伝えました。

次に、振り込め詐欺防止音頭「もう私は騙されない」です。これは多発している振り込め詐欺被害をなんとか食い止められないかとの願いで、防犯ボランティアと徳島北警察署員が協力して作詞作曲を行いました。

この歌には、詐欺の4つの手口や、被害にあわない5つのポイントをうまく盛り込んでいて、とても歌いやすいメロディなので、キャンペーンなどで流すと高齢者の方も直ぐに歌ってくれて、好評を得ています。



(音楽演奏あり)

今後の課題

最後に、川内町交番地域安全推進会の今後の課題についてです。

1つは、青色パトカーの拡充です。

最初、活動できる青パトは2台だけでしたが、会員の協力で今年の春から夏にかけて3台加し、合計5台になりました。町内をくまなくパトロールするために今後もっと増やせればと考えています。



2つめは、若者の活動への参加促進です。

現在、会員の平均年齢は65歳で、かなり高齢化してきました。活力ある若い世代の参加を促し、これまで以上に活動を盛り上げていく必要があると考えています。

最後は、各種活動を積極的に広報するという事です。

私たちがやっているのは本当に小さな活動ですが、こうした地道

な活動を知ってもらうことで、地域の皆さんの防犯意識の高揚につながり、私たちと一緒に安全で安心なまちづくりに取り組むことができると思うのです。

以上が川内町地域安全推進会の活動発表です。何かご質問はありませんか。ご静聴大変ありがとうございました。

司会 どうもありがとうございました。

質問 キッズサンタさんの衣装、歌の費用などはどこから出ているのでしょうか？

回答 100円均一などを利用して、安く上げております。子供の形に合わせるようにしてありますので、子供も喜びますし、親御さんも一緒になって付いてきてくれますので、ありがたいことと思っております。

質問 歌のほうはいかがでしょう？

回答 県警のほうと相談して、作成しております。